

町政懇談会での ご意見等を紹介いたします

平成20年度の町政懇談会を、10月15日から28日までの間に、8会場で開催いたしました。

町からの説明事項として、①地層処分実規模整備事業 ②生涯学習センター基本構想 ③選挙体制の見直し 以上3点について説明した後、お集まりいただいた皆さんからのご質問、ご要望などをお受けしました。

説明事項

- ①地層処分実規模整備事業（広報誌9月号参照）
 - ②生涯学習センター基本構想（広報誌7月号参照）
 - ③選挙体制の見直し
- 選挙の投票所を、現行の7投票所から平成22年の参議院選挙から5投票所に統合し、最終的には幌延地区と問寒別地区の

2投票所とする。投票時間の繰下げ、繰上げを実施するなどの見直しを今後検討していきたい旨、説明しました。

主な質問・要望

地層処分実規模設備整備について

○実規模設備について、町長と議長で議会に話を通さず、国に行つたと聞いているがどうか。

・北海道と幌延町と当時のサイクル機構の結んだ三者協定に違反しない研究については、幌延町で実施していたきたいと、国に日頃から言っている。そのような観点から、出張中であつたが議長に相談し、エネ庁に要請した。

○生涯学習センターについて
○中庭空間はどのような



ものになるのか。

・子育て関係のスペースとして活用したいと考えているが、屋根をかけることが出来るのかなど、検討中。

○基本設計の段階で我々の意見を聞いてくれるのか。

・基本設計が出てきた時点で、まちづくりトークなどを開きご意見を伺う。

選挙体制の見直しについて

○今の時勢からいつて問題ないと思うが、高齢者や車のない人の足をどう確保するのか。

・まず、期日前投票制度などを活用して欲しい。今後、それらも含めて

議論いただきたい。
インターネット環境等について

○幌延町全体に光ファイバーを入れて欲しい。
・町内全域となると莫大な経費がかかる。無線や携帯のアンテナ利用など、良い方法はないか検討している。

道路整備について

○今工事中の豊富遠別線の完成予定は。

・大体3年くらいかかると聞いていたが、予算が付かないことと、思った以上に地盤が悪いということなどで、ずっといるようだが、きちんと完成させると聞いている。

○今、役場駐車場を削つて道路つくっているが、役場作つたときに最初からそうすれば良かったのではないかと。

・基本的に役場の前は道路ではなく役場の敷地だつたが、体育館を利用する方や町外からくる方が入ってきて、中を回っている。事故の危険性もあり、利便性も考えて町道にすることにしたい。

農業振興について

○農家も限界が来ている。前向きな振興対策を願いたい。

・何が必要か、町に示していただきたい。

○土作りが原点。そこに支援してもらつてはどうか。

○担い手対策として、皆が帰ってきて農業をやりたいくなる環境づくりをしなくてはならない。

・法人化という考えもある。農業に関しては、農協と町と両輪で行かなくてはならない。

その他

○ドクターヘリなどによる救急搬送体制が必要。
・道北地域と道東でドクターヘリの誘致合戦をやっている状況。数年のうちには整備されると思う。

○保健センターや公民館を全館禁煙に出来ないか。

・保健センターについては検討させている。公民館は難しい面もあると思うが、なるべくそういう考え方を広げて行きたい。